

(様式23)

火薬庫工事設計明細書 (がん具煙火貯蔵庫)

- 1 火薬庫の位置並びに付近の状況は別図による。
- 2 保安物件との距離は下記の事項及び付近の状況図による。

保安物件の種類 (法定距離) m	1号庫 (最大貯蔵量 トン)		保安物件の種類 (法定距離) m	2号庫 (最大貯蔵量 トン)	
	保安物件名	方角及び距離		保安物件名	方角及び距離
第 1 種			第 1 種		
第 2 種			第 2 種		
第 3 種			第 3 種		
第 4 種			第 4 種		

(注) 保安物件が当該事業用施設である場合又は保安物件の方向に防火壁を設置する場合は当該保安物件に「事業用施設」又は「防火壁」を併記すること。

3 火薬庫の構造及び設備

- (1) 火薬庫相互間距離及び防火壁の全体設置計画は火薬庫施設設置図による。
- (2) 火薬庫の構造等は下記の事項並びに正面図、平面図、側面図及び断面図による。

項 目	1 号 庫	2 号 庫
構 造	(建)、(造り)	(建)、(造り)
壁 の 厚 さ	(cm)	(cm)
防 火 措 置	(鉄網モルタル塗・漆喰塗・その他)	鉄網モルタル塗・漆喰塗・その他)
盗 難 防 止 (錠の種類)		

- (3) 保安距離の緩和措置として設ける防火壁の構造等は下記の事項並びに立面図、平面図、配筋図、基礎図及び施設設置図による。

項 目	1 号 庫	2 号 庫
構造及び火薬庫 からの距離	(造り)、(m)	(造り)、(m)
厚さ及び天井又は 屋頂からの高さ	天井又は屋頂から (m)、(cm)	天井又は屋頂から (m)、(cm)

(4) 5トンを超えて貯蔵する場合の隔壁の構造等は下記の事項並びに3の(2)に記載した正面図、平面図、配筋図及び基礎図による。

項 目	1 号 庫	2 号 庫
構 造 及 び 厚 さ	(造り)、(cm)	(造り)、(cm)
両 側 の 張 出 し 及 び 屋 根 か ら の 高 さ	前方の張出 後方の張出 高さ (m)、(m)、(cm)	前方の張出 後方の張出 高さ (m)、(m)、(cm)
室数及び最大貯蔵量	(室、1室当り トン)	(室、1室当り トン)
備 考		

4 貯蔵上の取扱いは火薬類取締法施行規則第21条の規定による。

5 月間貯蔵予定量

1号庫 (トン) + 2号庫 (トン) = (トン)

6 火薬庫取扱保安責任者の選任予定 (別添保安手帳の写しによる。)

項 目	氏 名 (年令)	免 状 の 種 類	保 安 手 帳 番 号
取 扱 保 安 責 任 者	(才)	種取扱免状	
同 代 理 人	(才)	種取扱免状	
同 副 責 任 者	(才)	種取扱免状	

(2) 選任届書 (免状の写し、履歴書及び選任同意書を添付し、保安手帳を持参します。) は火薬庫完成届書と同時に提出します。

7 火薬庫竣工予定

年 月 旬